

使用上の注意

■設置箇所について

高所に設置しないでください。万が一本体もしくは部品が落下した場合、けがの原因になります。

■画面の焼き付きを防ぐために

同じ画面を長時間表示させていると画面の焼き付きを起こすことがあります。

- パソコンやディスプレイを使用しないときは電源を切る。
- なるべく、省電力機能またはスクリーンセーバー機能を使う。

■お手入れ方法

本製品についた汚れなどを落とす場合は、電源コードを抜いてから、柔らかいきれいな布で軽く乾拭きしてください。

- 汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、消毒薬、化学ぞうきん、クリーナー/クリーニングペーパーなどは使わないでください。変質やひび割れなどの原因になります。
- 液晶パネルに水滴などをつけたまま放置しないでください。水滴などがついた場合はすぐに乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。放置しておくで液晶パネルが変色したり、シミの原因になります。また、水分が内部へ入ると故障の原因になります。

■バックライトについて

本製品に使用しているバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、チラツいたり、点灯しないときは、新しい液晶パネルへの交換が必要です。

- ※ご自分での交換は絶対にしないでください。交換等につきましては、弊社サポートセンターへお問い合わせください。
- ※液晶パネルは非常に高価です。有料による液晶パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。

■有寿命部品について

- 本製品には、有寿命部品(バックライト、アルミ電解コンデンサーなど)が含まれています。
- 有寿命部品の寿命は、使用頻度や使用環境(温湿度など)等の条件により異なります。
- 本製品は、一般家庭やオフィスでの使用を想定して設計されていますので、それ以外の環境でご使用される場合は、寿命が短くなる場合があります。

■連続使用について

本製品は、24時間連続使用を前提とした設計ではありません。有寿命部品の消耗を加速させる原因となりますので、24時間連続でのご利用は避けてください。

■その他

- 直射日光が当たる場所で使用・保管しないでください。変形や変色の原因になります。
- お使いにならないときは、ほこりが入らないようカバーなどをかけてください。
- 台座を持って本製品を移動させないでください。
- 液晶パネルの周囲を押さたり、その部分に過度の負担がかかる状態で持ち運んだりしないでください。液晶パネルが破損する恐れがあります。
- 液晶パネル上に減点(点灯しない点)や輝点(点灯したままの点)がある場合があります。これは、液晶パネル自体が99.999%以上の有効画素と0.001%の画素欠けや輝点をもつことによるものです。故障、あるいは不良ではありません。修理交換の対象にはなりませんので、あらかじめご了承ください。
- 見る角度や温度変化によっても色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは、故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

困ったときには

弊社サポートページをご確認ください

<https://www.iodata.jp/support/qa/lcd/>



音が出ない

●パソコンでお使いの場合

Windows

- ① 通知領域のスピーカーアイコンを右クリック
- ② [サウンド]をクリック
- ③ [再生]タブをクリック
- ④ 本製品を選び、[規定値に設定]をクリック

macOS

- ① システム環境設定の[サウンド]をクリック
- ② [出力]タブをクリック
- ③ 本製品を選ぶ

●機器側の音量を確認してください。

●本製品の音量を確認してください。

- ヘッドセット / ヘッドホンをつないでいる場合、本製品のスピーカーや LINE OUT から音は出ません。※ヘッドセット変換ケーブルだけをつないだ場合も、ヘッドセットをつないだものとして扱われます。
- 外部スピーカーを LINE OUT につないでいる場合、外部スピーカーの電源や音量を確認してください。

リフレッシュレートの設定について

- 165Hzは HDMI 1 と DisplayPort だけが対応しています。HDMI 2/3 は 120Hz までの対応です。
- ご使用機器のグラフィック機能によっては、120Hz や 165Hz を選べないことがあります。グラフィック機能が 120Hz や 165Hz に対応しているのに選べない場合、OS 上の設定を変更する必要があります。詳しくは、ご使用機器のグラフィック機能に関する取扱説明書をご覧ください。

ドット抜けがある (赤や緑などの動かない点がある)

液晶パネルが 0.001%未満の画素欠けや輝点を持つことによるもので故障ではありません。修理交換対象にはなりませんので、ご了承ください。



電源ランプを確認する

… 消灯 … オレンジ … 青 …



奥まで差し込む



電源ランプが消灯のままなら、修理をご依頼ください



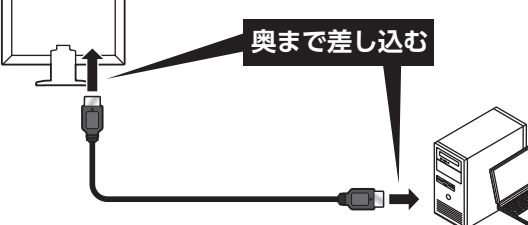
本製品をリセットする

メインメニューの [メニュー表示] → [リセット] をお試しください。

改善しないなら…

接続を確認する

1 パソコン / 映像機器と本製品の間のケーブルを、奥までしっかりと差し込み直す



2 入力切換で、映像を表示する入力端子名を選ぶ

ノートパソコンの場合

ノートパソコンの取扱説明書で「外部モニターへ出力する設定」をご確認ください。

数分待っても改善しないなら…

シンク設定を変更する

[シンク設定] を変更してください。
※画面に [シンク設定] が表示されていない場合は、次に進んでください。

改善しないなら…

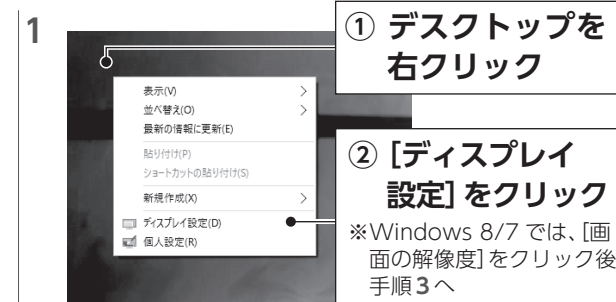
パソコン / 映像機器を再起動する

改善しないなら…

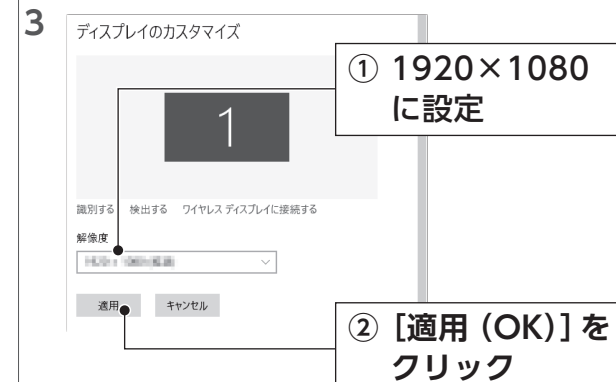
サポートセンターにお問い合わせください



解像度を設定する



[ディスプレイの詳細設定] をクリック



画面例：Windows 10

アフターサービス

重要

- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
- 個人情報 是、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー (<https://www.iodata.jp/privacy.htm>) に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ方法

まずは、サポートページをご確認ください



<https://www.iodata.jp/support/qa/lcd/>

それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

050-3116-3019

受付 9:00~17:00 月~土曜日
(年末年始・夏期休業期間をのぞく)
※お問い合わせいただく際は、商品の型番をご用意ください。

<https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/display>

修理を依頼する方法

保証期間3年間

以下を梱包し修理センターへお送りください

- 本製品
- レシート、納品書など購入日を示すもの
- 修理依頼書 (下記URLで印刷)
※名前・住所・TEL・FAX・E-Mail・症状を書いたメモでも可

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター宛

※厳重に梱包してください。弊社到着までに破損すると有料修理となる場合があります。
※紛失をさけるため宅配便でお送りください。
※送料は、発送時はおお客様負担、返送時は弊社負担です。

<https://www.iodata.jp/support/after/repair/>

※事前連絡は不要です。
※修理の流れ、費用や納期の目安などもこちらでご確認いただけます。
な、有料修理となる場合は、先に見積をご連絡します。金額のご了承をいただいてから、修理いたします。(見積無料)
※修理依頼書はこれから印刷できます。

[保証内容] ハードウェア保証規定をご確認ください。
[控え] 製品名とシリアル番号 (S/N) はお手元にて控えておいてください。
[シール] お客様が貼られたシールなどは、修理時に失われる場合があります。
[液晶ディスプレイ] パネル部分を持つと、パネル内部が破損します。取扱いには、充分注意してください。
[データ] 内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます。)に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます。)の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書(本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。)等に示した正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日に記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ日より 3年間 無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

- 1) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負い兼ねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っていませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 2) 弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
- 3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。
- 4) 合理的な方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
- 5) 弊社以外で改造、調整、部品交換等された場合
- 6) 弊社が寿命に達したと判断した場合
- 7) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
- 8) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

液晶ディスプレイの回収・リサイクル

弊社では製品のリサイクルの容易さや電力消費の抑制など環境負荷を軽減する製品開発を進めています。液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルにご協力をお願いいたします。

法人のお客様は

弊社では、法人のお客様がご不要になった弊社製液晶ディスプレイの回収・リサイクルのご案内や料金のお見積もりをおこなっております。詳細は、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口

https://www.iodata.jp/recycle_h/

ご家庭でお使いのお客様は

弊社では「資源有効利用促進法」にもとづき、ご家庭で排出される弊社製液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。回収された液晶ディスプレイは、新たな資源として生まれ変わります。この取り組みを通じて、弊社はユーザーの皆様とともに地球環境保全の活動を進めてまいります。弊社が無料で回収・再資源化いたします。お申し込みについては、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口

https://www.iodata.jp/recycle_k/

[VCCI 規格について]

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

[J-Mossについて]

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法 (JIS C 0950)」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<https://www.iodata.jp/jmoss/>

[ユーザー登録はこちら]…<https://ioportal.iodata.jp/>

ユーザー登録にはシリアル番号 (S/N) が必要となりますので、メモしておいてください。シリアル番号 (S/N) は本製品貼付のシールに印字されている 12 桁の英数字です。
(例: ABC1234567X)

[ご注意]

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底ケーブル、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだりして使用してはなりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いません。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負い兼ねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っていませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) 本製品を運用した結果他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

[商標について]

- 記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。
- HDMI、HDMI のロゴ、High-Definition Multimedia Interface は HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

[マニュアルアンケートはこちら]

よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。

